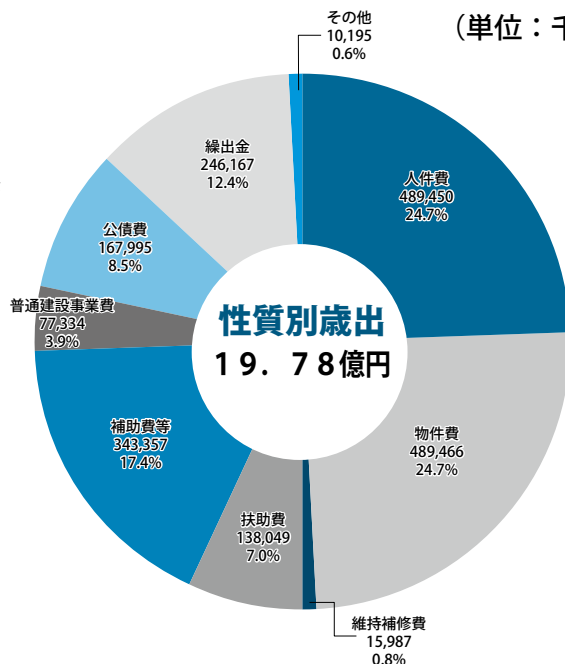
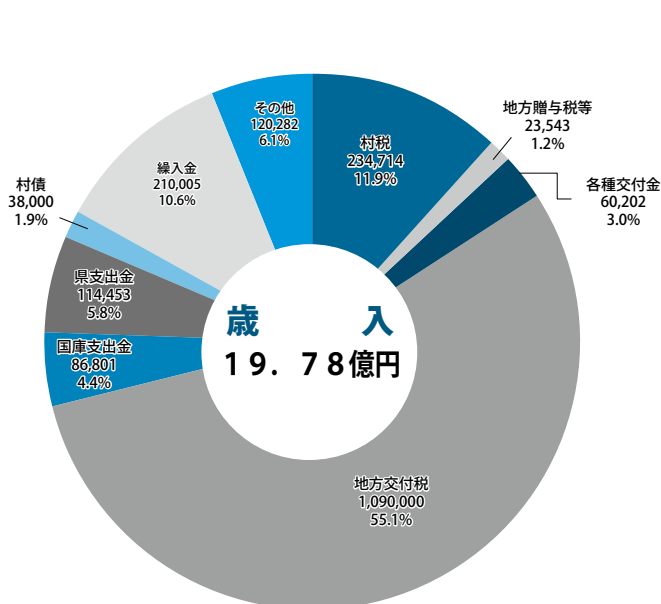


一般会計予算の状況

(単位：千円)



【歳入】

村独自の収入で成り立つ「自主財源」と、国や県に頼った「依存財源」が歳入にはあります。「自主財源」が多いほど、村独自のサービスが行えたり、将来に向けて基金に積み立てができたりと村行政の安定と自主性が確立できます。

本村は「自主財源」が全体の約29%で、依然として財源の多くを「依存財源」が占めている状況です。

【歳出】

令和元年10月に発生した台風19号に伴う災害復旧事業優先のため、道路新設改良村費単独事業等を来年度に見送り、普通建設事業費が大きく減額しました。そのため、予算総額は昨年度より減額となります。

また、人件費が増額しているのは、会計年度任用職員制度が令和2年度より開始され、従来物件費で支出を行っていた臨時職員賃金などが人件費にシフトしたためです。それに伴い、物件費は減額となっています。

【特別会計】

村では、一般会計とは別に特定の事業を行う場合、そこから発生する特定の収入を歳出に充てて独立して管理する特別会計があります。5つの特別会計（国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険・合併処理浄化槽設置事業・簡易水道事業）の予算総額は、10億4,360万円で前年度と比較して1,420万円の減額となりました。

【主要事業】

令和2年度では、昨年度と同様に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、事業を進めます。令和元年度から運営を開始している移住体験施設「MuLife」をはじめ、移住を視野にいたしたPR等を行います。また、引き続き「結婚・出産・子育て」に関連した事業（出産祝い金や小・中学校給食費無償化など）を展開、さらに防災機能の強化（防災施設等の整備）に取り組み、村の今後の展望を含んだ次期総合計画等の策定をまいります。

その他、昨年10月に発生した台風19号の被害については、引き続き順次対応していきます

ご寄附ありがとうございました【社会福祉協議会】

東秩父アマチュア無線クラブ様より640円をご寄附いただきました。